ボーリング柱状図

調　査　名　　千葉市立千城台東小学校エレベータ設置地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業･工事名

シートNo.

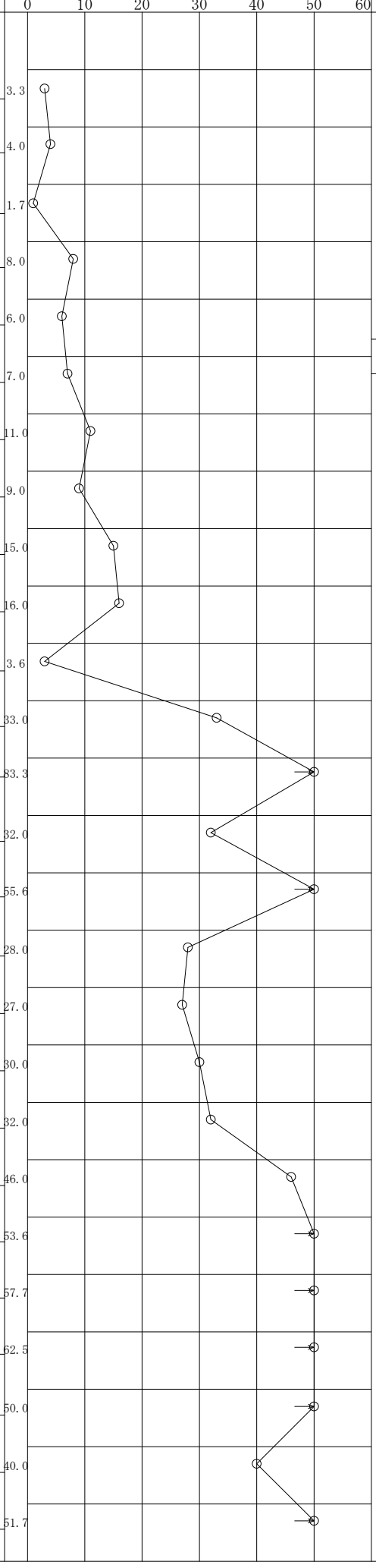
ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市 若葉区 千城台東1丁目15番1号			北　緯	35° 37’ 30.2″
発 注 機 関	千葉市 都市局 建築部 営繕課			調査期間	平成25年8月19日～25年8月21日	東　経	140° 11’ 13.4″
調査業者名		主任技師		現　場 代理人		コ　ア 鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.08m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試 錐 機	KR－50H	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	26.44m								エンジン	NFD－9	ポ ン プ	V5－P

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.32	0.40	0.40		埋土	灰～茶褐			0～0.04m アスファルト 0.04～0.30m 砕石 0.30～0.40m ローム質土
1					ローム	茶褐			含水量中位 粘性中～弱い スコリア混入
2	-2.72	2.40	2.80						
3					凝灰質粘土	淡褐灰～茶褐灰			含水量中位 粘性中～強い 部分的に砂分混入 色調一定せず 炭化物・スコリア混入 下部砂分多くなる
4									
5	-5.62	2.90	5.70						
6					粘土質細砂	茶褐			含水量中位 砂の粒子やや細かく不均一 全体的に粘土分を含む 炭化物・スコリア混入
7	-6.87	1.25	6.95						
	-7.32	0.45	7.40		微細砂	暗褐灰			含水量中位 色調一定せず 砂の粒子細かくほぼ均一
8	-8.12	0.80	8.20		粘土質細砂	褐灰			含水量中位 砂の粒子ほぼ均一 全体的に粘土分を含む
9	-9.72	1.60	9.80		微細砂	淡褐			含水量中位 色調一定せず 砂の粒子細かくほぼ均一 9m付近より含水量やや少ない
10	-10.72	1.00	10.80		粘土質細砂	褐灰			含水量中～少ない 砂の粒子ほぼ均一 全体的に粘土分を含む 雲母片混入
11	-11.77	1.05	11.85		砂混りシルト	暗灰			含水量中位 粘性中～弱い 全体的に少量の砂分を含む 雲母片・細礫少量混入
12	-12.62	0.85	12.70		細砂	暗灰			含水量中～少ない 砂の粒子不均一 11.85～12.05m中砂挟む
13					中砂	黄褐			含水量中位 砂の粒子不均一 比較的締まった砂層である
14	-14.52	1.90	14.60						
15	-15.47	0.95	15.55		粘土混り細砂	暗褐			含水量中～少ない 砂の粒子不均一 貝殻片混入 部分的に固結粘土を挟む
16					細砂	褐			含水量中位 砂の粒子不均一 部分的に貝殻片混入 17m付近より貝殻片の混入なくなる 部分的に粘土をシーム状に挟む 雲母片混入 20m付近より含水量やや少なくなり、粒子細かくなる
17									
18									
19									
20	-20.72	5.25	20.80						
21					微細砂	暗灰～灰～淡褐			含水量中～少ない 砂の粒子細かくほぼ均一 雲母片混入 23m付近より灰色を呈する 26m付近より淡褐色を呈する
22									
23									
24									
25									
26	-26.36	5.64	26.44						

孔内水位m／測定月日：8/19 5.55

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15					
1.51	2	1	1	4	3.3
2.15	18		8	36	
2.45	2	1	1	4	4.0
3.15	16	8	6	30	
3.51	1	1		2	1.7
4.15	20	16		36	
4.45	2	3	3	8	8.0
5.15				30	
5.55	2	2	2	6	6.0
6.15				30	
6.45	2	2	3	7	7.0
7.15				30	
7.45	5	4	2	11	11.0
8.15				30	
8.45	2	3	4	9	9.0
9.15				30	
9.45	5	4	6	15	15.0
10.15				30	
10.45	6	5	5	16	16.0
11.15				30	
11.48	2	1	1	4	3.6
12.15	17	8	8	33	
12.45	11	11	11	33	33.0
13.15				30	
13.33	24	26		50	83.3
14.15		8		18	
14.45	11	11	10	32	32.0
15.15				30	
15.42	13	22	15	50	55.6
16.15			7	27	
16.45	6	9	13	28	28.0
17.15				30	
17.45	7	8	12	27	27.0
18.15				30	
18.45	7	10	13	30	30.0
19.15				30	
19.45	7	11	14	32	32.0
20.15				30	
20.45	10	15	21	46	46.0
21.15				30	
21.43	11	20	19	50	53.6
22.15			8	28	
22.41	14	20	16	50	57.7
23.15			6	26	
23.39	15	23	12	50	62.5
24.15			4	24	
24.45	12	17	21	50	50.0
25.15				30	
25.45	9	14	17	40	40.0
26.15				30	
26.44	13	18	19	50	51.7
			9	29	



原位置試験

深度 m	試験名および結果
5.70	孔内水平載荷試験
6.30	

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法
2.00	D-1	D
2.80		
3.15	P-1	P
3.51		
4.15	P-2	P
4.45		
5.15	P-3	P
5.45		
6.15	P-4	P
6.45		
7.15	P-5	P
7.45		
8.15	P-6	P
8.45		
9.15	P-7	P
9.45		
10.15	P-8	P
10.45		
11.15	P-9	P
11.48		
12.15	P-10	P
12.45		
13.15	P-11	P
13.33		
14.15	P-12	P
14.45		
15.15	P-13	P
15.42		
16.15	P-14	P
16.45		
17.15	P-15	P
17.45		
18.15	P-16	P
18.45		
19.15	P-17	P
19.45		
20.15	P-18	P
20.45		
22.15	P-19	P
22.41		
25.15	P-20	P
25.45		

室内試験（　）

掘進月日